

1. 資金収支計算書

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	760,937,234	人件費支出	335,254,651
手数料収入	6,330,000	教育研究経費支出	181,073,255
補助金収入	25,543,408	管理経費支出	205,459,930
資産運用収入	20,351,216	借入金等利息支出	4,298,184
資産売却収入	472,760,000	借入金等返済支出	142,864,000
事業収入	2,723,731	資産運用支出	448,637,789
雑収入	12,107,771	その他の支出	211,727,088
前受金収入	434,673,118		
その他の収入	164,213,317		
資金収入調整勘定	△431,121,489	資金支出調整勘定	△124,387,457
前年度繰越支払資金	337,272,838	次年度繰越支払資金	400,863,704
収入の部合計	1,805,791,144	支出の部合計	1,805,791,144

2. 消費収支計算書

消費収入の部		消費支出の部	
学生生徒等納付金	760,937,234	人件費	335,254,651
手数料	6,330,000	教育研究経費	237,816,799
補助金	25,543,408	管理経費	205,459,930
資産運用収入	20,351,216	借入金等利息	4,298,184
資産売却差額	72,000,000	その他の支出	12,426,934
事業収入	2,723,731		
雑収入	12,107,771		
帰属収入合計	899,993,360		
基本金組入額	△71,432,000		
消費収入の部合計	828,561,360	消費支出の部合計	795,256,498
		当年度消費収入超過額	33,304,862
		前年度繰越消費収入超過額	△446,821,735
		翌年度繰越消費収入超過額	△413,516,873

・平成26年度の消費収支は、帰属収入が900百万円、消費支出が795百万円となり、当年度帰属収支差額は105百万円の収入超過となりました。

3. 貸借対照表

(単位：千円)

科目	本年度末	前年度末	増減	科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	3,193,392	3,210,555	△17,163	固定負債	158,888	230,320	△71,432
有形固定資産	2,395,130	2,451,874	△56,744	長期借入金	158,888	230,320	△71,432
土地	772,321	772,321	0	流動負債	511,102	503,516	7,586
建物・構築物及び 建物付属設備	1,580,749	1,626,899	△46,150	短期借入金	71,432	71,432	0
教育研究用機器備品	32,570	41,977	△9,407	前受金	434,673	427,637	7,036
その他	9,490	10,677	△1,187	その他	4,997	4,447	550
その他の固定資産	798,262	758,681	39,581				
有価証券	750,590	714,516	36,074				
保険積立金	38,945	35,438	3,507				
その他	8,727	8,727	0				
流動資産	564,928	506,873	58,055				
現金及び預金	400,864	337,273	63,591	負債の部合計	669,990	733,836	△63,846
有価証券	39,913	28,108	11,805				
前払費用	117,308	124,387	△7,079	基本金	3,501,846	3,430,414	71,432
その他	6,843	17,105	△10,260	消費収支差額	△413,516	△446,822	33,306
資産の部合計	3,758,320	3,717,428	40,892	負債の部、基本金の部 及び消費収支差額の部 合計	3,758,320	3,717,428	40,892

・貸借対照表について

(1) 資産の部

<有形固定資産>

平成26年度は特に大きな取得・売却等はなく、それぞれ減価償却により対前年比57百万円減少しました。

<その他の固定資産>

固定性有価証券の追加取得に伴い、有価証券が対前年比36百万円増加しました。

<流動資産>

現金及び預金が64百万円増加したこと等に伴い、流動資産合計で対前年比58百万円増加しました。

(2) 負債の部

<固定負債>

長期借入金は約定返済により、71 百万円減少しました。

<流動負債>

特に大きな変動はありませんでした。

(3) 基本金・消費収支差額

消費収支差額は前期比 33 百万円改善しており、資産合計から負債合計を控除した純資産額も 105 百万円増加しております。